



CAMベトナムファンド

追加型投信/海外/株式

月次レポート

Capital Asset Management

【3月の市況ダイジェスト】

3月のベトナム株式市場は上昇（月間騰落率+1.97%）し、VN指数は1,191.44ポイントで引けました。

商品概要

商品分類	追加型投信/海外/株式
投資対象	CAMベトナムマザーファンドへの投資を通じて、実質的にベトナムの取引所に上場している株式及び世界各国・地域の取引所に上場しているベトナム関連企業の株式を主要投資対象とします。
設定日	2010年8月10日
信託期間	2010年8月10日～2030年6月10日
決算日	年2回。原則、毎年6月10日および12月10日（休業日の場合は翌営業日）。

ファンドの状況

基準価額の推移（設定来）

（2010/8/10～2021/3/31）



ファンドの現状（2021/3/31）

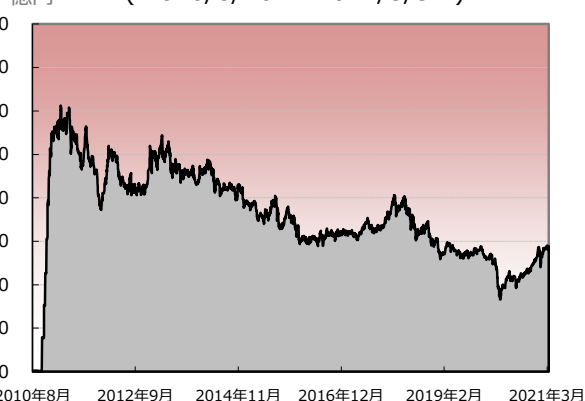
基準価額	19,514 円
前月末比	+640 円
純資産総額	57.8 億円
前月末比	+1.6 億円

分配実績（1万口あたり、税引き前）

第1期～第16期		2,150 円
第17期	2018年12月10日	50 円
第18期	2019年6月10日	20 円
第19期	2019年12月10日	20 円
第20期	2020年6月10日	0 円
第21期	2020年12月10日	0 円
合計		2,240 円

純資産総額の推移（設定来）

（2010/8/10～2021/3/31）



運用実績

期間	ファンド
1か月	3.4%
3か月	12.8%
6か月	34.2%
1年	85.2%
設定来	135.1%

※分配金は再投資したものとして計算しています。

記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。



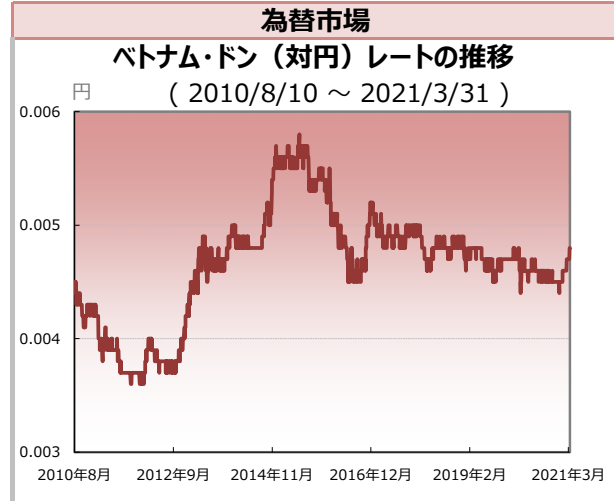
CAMベトナムファンド

追加型投信/海外/株式

月次レポート

Capital Asset Management

株式と為替の推移



ファンド組入状況 (表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。)

銘柄名	組入比率
CAMベトナムマザーファンド	100.0%
現金・その他	0.0%

業種構成		構成比率
銀行		31.7%
不動産		20.1%
素材		9.7%
食品・飲料・タバコ		8.8%
テクノロジー・ハードウェアおよび機器		8.2%
小売		5.5%
公益事業		4.7%
運輸		3.7%
その他		7.6%
合計		100.0%

【CAMベトナムマザーファンド】

資産別組入状況		投資比率
株式		98.4%
現金・その他		1.6%
合計		100.0%

組入銘柄数
58

組入上位10銘柄		
銘柄名	業種	対純資産比率
FPT	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	7.7%
ベトナム外商銀行（ベトコムバンク）	銀行	7.5%
ホアファットグループ	素材	6.4%
ビングループ	不動産	6.2%
ビンホームズ	不動産	6.0%
モバイル・ワールド・インベストメント	小売	5.4%
軍隊商業銀行（ミリタリー・コマーシャル）	銀行	5.1%
ベトナム産業貿易商業銀行	銀行	4.6%
ピナミルク（ベトナム乳業）	食品・飲料・タバコ	3.8%
ペトロベトナム・ガス	公益事業	3.6%

記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。



CAMベトナムファンド

追加型投信/海外/株式

月次レポート

Capital Asset
Management

マンスリーコメント

■ベトナム株式市場

3月のベトナム株式市場は小幅上昇となり、3月末時点のVN指数は前月末比1.97%高の1,191.44ポイントで引けています。米国バイデン政府による1.9兆ドルの追加景気対策を背景とした世界的な株高の中、2月のPMI(製造業購買担当者指数)は51.6で、前月の51.3から0.3ポイント上昇したことを好感し、堅調な相場展開となりました。PMIについては、海外市場の需要改善により海外からの受注数が増えたため、新規受注が6か月連続で増加し、これを受け生産量や雇用も増加しています。

■運用状況

株式組入比率は、高位に維持し、成長性や流動性が継続して見込める銘柄を中心に組み入れています。ポートフォリオに大きな変化はございません。引き続き、今後有望と思われるITセクターや金融サービス、インフラ関連、不動産、消費関連などのセクターを中心に投資して参ります。

■今後の見通し、運用方針

弊社はベトナム株式市場について強気で見えています。理由としては、ベトナムの経済力と財政力が改善していることに加え、先進的な環太平洋パートナーシップ協定(TPP11)や東アジア地域包括的経済連携(RCEP)協定、ベトナム欧州連合(EU)自由貿易協定(EVFTA)などの発効、またベトナムへの生産拠点移転により、ベトナム経済が恩恵を受けていることが挙げられます。また、ベトナムが新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の封じ込めに成功していることを評価しています。今後の相場展開としては、心理的な抵抗ラインとなっていた1,200ポイントを4月初旬に上げたことや、3月末時点の本年度予想株価収益率が約15倍と割安なことから当面堅調な相場展開が続くと見えています。

記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

取得申込に際しては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容をご確認ください。



CAMベトナムファンド

追加型投信/海外/株式

月次レポート

Capital Asset
Management

ファンドの特色

当ファンドはファミリーファンド方式により、主にCAMベトナムマザーファンドへの投資を通じて、実質的な投資を行ないます。

【運用プロセス】

- ベトナム株式の中から比較的割安で投資魅力度の高い銘柄への投資に注力し、分散投資されたポートフォリオを構築することを目指します。
 - トップダウン分析とボトムアップ分析を組み合わせたアプローチを用います。
 - トップダウン分析ではマクロ経済動向および政治情勢等の見通しについて検討し、投資判断に活かします。
 - ボトムアップ分析ではP E R（株価収益率）などの指標分析やその他情報等を参考にして各銘柄への配分を決定します。
- ※ なお、市況動向および資金動向により、上記の様な運用が行えない場合があります。

ファンドに係わるリスクについて

当ファンドの基準価額は、主に以下のリスク要因により、変動することが想定されます。

株式の価格変動 リスク	当ファンドは、主に海外の株式に投資しますので、当ファンドの基準価額は、株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。このような場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
為替変動リスク	当ファンドは、主に外貨建ての株式に投資します（ただし、これに限定されるものではありません）。投資している通貨が円に対して強く（円安に）なればファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く（円高に）なればファンドの基準価額の下落要因となります。したがって、投資している通貨が対円で下落した場合には、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
カントリーリスク	当ファンドが投資するベトナムの経済状況は、先進国経済に比較して脆弱である可能性があります。そのため、当該国のインフレ、国際収支、外貨準備高等の悪化、また、政治不安や社会不安あるいは他国との外交関係の悪化などが株式市場や為替市場に及ぼす影響は、先進国以上に大きいものになることが予想されます。さらに、政府当局による海外からの投資規制など数々の規制が緊急に導入されたり、あるいは政策や税制の変更等により証券市場が著しい悪影響を被る可能性もあります。
信用リスク	株式を発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況に陥ると予想された場合、当該企業の株式等の価値は下落し、当ファンドの基準価額が下がる要因となる可能性があります。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に株式を売買できないことがあります。このような場合には、効率的な運用が妨げられ、当該株式の価格の下落により、当ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
解約によるファンドの 資金流出に伴う 基準価額変動リスク	解約によるファンドの資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって、保有有価証券を市場実勢と乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。
資金移動に係わる リスク	当ファンドの主要投資対象国であるベトナム政府当局が資金移動の規制政策等を導入した場合、一部解約、償還等の支払資金の国内への回金が滞ることがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。



CAMベトナムファンド

追加型投信/海外/株式

月次レポート

Capital Asset
Management

お客様にご負担いただく費用

①ご購入時に直接ご負担いただく費用

■購入時手数料：ご購入申込日の翌営業日の基準価額に対して、3.3%(税抜3.0%)を上限として販売会社が個別に定める料率を乗じて得た金額

②ご解約時に直接ご負担いただく費用

■信託財産留保額：解約請求日の翌営業日の基準価額に対して0.5%

③投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

■信託報酬：信託財産の純資産総額に対して年率2.618%(税抜き2.38%)

■実績報酬：ハイウォーターマーク方式による実績報酬22%（税抜き20%）

■その他費用：有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用等

※上記の費用（手数料等）の合計額は保有される金額および期間等により異なりますので、予め表示することができません。

※詳しくは「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

【お申込に際してのご注意】

1.当ファンドは、海外の株式等の値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。また、ファンドは預金または保険契約ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。第一種金融商品取引業者以外の金融機関は投資者保護基金に加入しておりません。

2.本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。お申込の際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめあるいは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

3.この資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の運用成果および市場環境の変動を保証もしくは予想するものではありません。

4.本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

委託会社その他関係法人の概要

■委託会社：当ファンドの委託会社として信託財産の運用業務等を行います。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第383号

加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

■受託会社：当ファンドの受託会社として信託財産の保管・管理業務等を行います。

三菱UFJ信託銀行株式会社



CAMベトナムファンド

追加型投信/海外/株式

月次レポート

Capital Asset Management

■ 販売会社（五十音順）

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
安藤証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商） 第1号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第61号	○	○	○	
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商） 第6号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第44号	○		○	○
香川証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長（金商） 第3号	○			
キャピタル・パートナーズ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第62号	○			○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第121号	○			○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商） 第20号	○			
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商） 第195号	○	○	○	○

記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものです。正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。